地域の先生方と
高崎総合医療センターを結ぶ

こくたか連携だより

2021年発行
第175号

8月号

乳腺・内分泌外科の紹介 …… 2
乳腺・内分泌外科部長　高他 大輔

病棟紹介
北５階病棟 …… 3
北５階病棟看護師長　伊藤さやか

緩和ケアニュース …… 4
栄養だより …… 5
臨床検査科だより …… 6
医師紹介コーナー …… 7
セカンドオピニオンのご案内 …… 8～9
外来診療担当表 …… 10～11
院長閑話 …… 12

ムギワラギク
（5月～9月）
‥ 花言葉 ‥
「いつまでも続く喜び」
「不滅の愛」「永遠の思い出」

●地域医療支援病院　●がん診療連携拠点病院
独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター

〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL https://takasaki.hosp.go.jp/
地域医療支援･連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】
患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】
- ●常に患者さん本位の医療を心がけます
- ●研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- ●医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- ●良き医療従事者の育成に努めます
- ●臨床研究を推進します
- ●健全な病院経営を行います

【看護の理念】
人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】
- ●誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- ●患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- ●病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- ●他の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります
- ●病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- ●医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

乳腺・内分泌外科の紹介

乳腺・内分泌外科部長　髙他 大輔

当院は群馬県・西部地区最大の総合病院・がん診療拠点病院として、様々な科の専門医師が毎日多数のがん患者さんの診療をおこなっています。中でも乳がんは女性悪性腫瘍の中で罹患率が最も高く、現在も患者数は増加の一途をたどっています。最近ではマンモグラフィ併用乳がん検診の普及も相まって、非触知を含む早期がんの比率が増加してきています。それにつれて診断および治療法も高レベルの技能と専用機器が要求されるようになりました。当院には本邦で初めて導入したトモシンセシス・3Dマンモグラフィをはじめ、様々な最新鋭の機器が配備されており、最先端の診断と治療を行えます。

最近では年間約250～300例の乳がん手術と約100例の甲状腺、副甲状腺手術を行っています（下記参照）。乳がんでは、約５割の患者さんが乳房を温存することができました。その中には、術前に抗がん剤治療を行って腫瘍を縮小させてから乳房温存術を行った方も多数含まれています。乳房温存術が困難な方には形成外科と協力し同時再建手術も行っています。ご家族に乳がんに罹患した方が複数いる、若くして乳がんに罹患したなど、遺伝性乳がんが強く疑われる場合では術前に遺伝子検査を行うことも可能です。がんの治療を行っている間も、それまでの生活とできるだけ変わりなく過ごせるか、いかに仕事と両立できるかという事も大切なことです。抗がん剤を投与する時でも、副作用対策を万全にすることで入院することなく家庭で過ごしていただけるようになりました。がん薬物療法に精通した薬剤師や栄養士からも説明を行い、通院中は通院治療センターで専門看護師が様々な不安に対応できる体制をとっています。またがん診療拠点病院の使命として、グローバルな治験の受け入れもしています。手術不能な進行、再発乳がんに対しても標準治療はもちろん、その適応があれば治験への参加を積極的に行なっています。

コロナの影響か2020年は検診受診者数、および乳がん全体における検診発見乳がんの比率は例年に比較して低下しています。これは検診受診控えのため、癌がより進行した状態で発見されていると推測されます。乳がんは早期で発見すれば高い確率で根治が望める病気です。もちろんコロナには充分に注意する必要はありますが、検診は定期的に受診されることをお勧め致します。

甲状腺、副甲状腺疾患には内科的な薬物療法を行う病気と手術が必要な病気があります。その中には、がん・良性腫瘍・バセドウ病・橋本病などがあります。内分泌代謝内科とともに、どのような治療がその患者さんにとって最適なのか、よく検討し治療を行なっています。

今後も、全国レベルの先進医療を充実させるとともに、医師、看護師、技師、薬剤師、栄養管理士、理学作業療法士、メディカルソーシャルワーカー、事務スタッフすべての技能を高め、患者さんの利便性をはかり、地域医療に貢献していきたいと考えています。

手術件数

病名・術式	2017年	2018年	2019年	2020年
乳腺悪性腫瘍	251	278	304	250
乳房部分切除術	130	142	157	112
乳房切除術･乳頭温存乳腺全切除	121	136	147	137
センチネルリンパ節生検	180	189	200	171
乳房再建	9	10	4	1
乳腺良性腫瘍・その他	10	45	40	26
甲状腺・副甲状腺	76	93	96	114
甲状腺悪性腫瘍	26	31	30	38
甲状腺良性腫瘍	31	22	41	48
頸部リンパ節郭清のみ	0	2	3	6
バセドウ病	13	23	18	16
副甲状腺機能亢進症	6	12	4	6
総計	342	428	440	390

病棟紹介
北5階病棟

北５階病棟看護師長　伊藤 さやか

北5階病棟は呼吸器内科を主とした病棟で、病床数46床で運営しています。

入院患者さんの主な疾患は、肺がんをはじめとする腫瘍性疾患や、肺炎などの呼吸器感染症、また間質性肺疾患などが多く、多岐に渡る検査・治療を行っています。また幅広い年齢層の患者さんが入院されることも特徴の１つです。多くの疾患の中でも、肺がん患者さんの占める割合は半数以上と高く、急性期から終末期まで様々な段階の患者さんが入院されます。内科系病棟のため、抗がん剤治療や放射線療法を目的に入院する患者さんが多く、長期に渡り、繰り返し治療を受ける患者さんもいます。１人１人の患者さんが、安全にかつ安心して治療が受けられるよう、病棟に在籍しているがん化学療法看護認定看護師を中心に、専門的な知識・技術のスタッフ教育を行い、看護の質の向上を目指しています。積極的治療の看護を行う一方で、病状により、身体的・精神的な苦痛を抱える患者さんやご家族に対し、緩和ケアの役割も担っています。緩和ケアを受ける患者さんには、呼吸困難や疼痛コントロール、栄養など様々な側面からサポート出来るよう多職種と連携を図り、支援に繋げています。また在宅医療を望まれる場合などは早期から関係職種と協働し、希望が叶えられるようチーム一丸となり退院支援を行っています。

また、病床の特色としては、2類感染症病床の機能を有していることが挙げられます。感染症病床として看護の役割を果たせるよう、日頃より感染対策についての学習会や感染防護服の着脱演習など、看護のスキルアップに取り組んでいます。

未だ収束しない新型コロナウイルス感染症の当院の取り組みの１つをご紹介します。感染拡大により、医療体制のひっ迫が深刻となった他県（埼玉・沖縄）へ看護師の派遣をしました。受け入れの準備から関わる施設や、重症化した患者を専門に収容している施設など様々な体制の中で感染管理を視点にケアを行ってきました。貴重な体験を、スタッフ皆で共有し、看護ケアに活かしていきたいと思います。

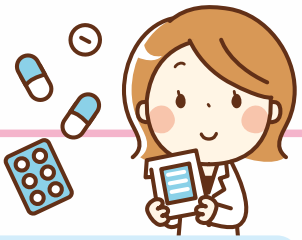
今後も患者さんの安全を守れるよう専門的な知識と技術を習得し、患者さんに寄り添った温かい看護の提供に努めてまいります。

緩和ケアニュース

いつも飲んでいるお薬の名前がかわった？

ジェネリック医薬品という言葉を聞いたことがありますか？
先発品と呼ばれる最初に発売された医薬品の特許が切れた後に販売される医薬品です。
先発品よりも安価ですが、先発品と同一・同量の有効成分を含み、同等の有効性・安全性・品質・効き目があることが国から保証されている医薬品です。

医療用麻薬にもジェネリック医薬品が登場してきました！



当院で処方されるジェネリック医療用麻薬

有効成分	ジェネリック医薬品名	
モルヒネ	モルヒネ 硫酸塩水和物徐放細粒	
オキシコドン	オキシコドン徐放錠 NX	
フェンタニル	フェンタニルクエン酸塩 1日用テープ	

医薬品の名前にあるアルファベットはどういう意味？

MS： MSコンチン® 錠は、Morphine Sulfate 有効成分の英語の頭文字をとっています。他にもMSがつくお薬はありますが、そちらはまた別の意味があります。

TR： Time Release 持続放出の英語の頭文字をとっています。オキシコンチン® TR錠は口に入れるとすぐにゲル化するため、速やかに多めの水で服用してください。

NX： Naloxone ナロキソンの英語の略です。乱用防止を目的に含まれる麻薬拮抗薬ですが、口から飲んでも体には吸収されず、痛み止めとしての効果に影響はありません。

緩和ケアチーム・薬剤部

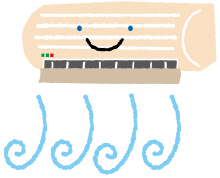
栄養だより

熱中症に気をつけよう

熱中症とは、高温多湿な環境に長時間いることで、
体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態をいいます。屋外だけでなく室内で何もしていないときでも発症し、意識障害や、場合によっては命にかかわることもあります。
熱中症について正しい知識を身につけ、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

室内では

- 扇風機やエアコンで温度を調節しましょう
- 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用しましょう
- 室温をこまめに確認しましょう



屋外では

- 日傘や帽子を着用しましょう
- 日陰の利用、こまめな休憩をとりましょう
- 天気のよい日は、日中の外出をできるだけ控えましょう

からだの蓄熱を避けるために

- 通気性のよい、吸湿性・速乾性のある衣服を着用しましょう
- 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やしましょう

こまめに水分を補給しましょう

室内でも、屋外でも、こまめに水分・塩分、スポーツドリンクなどを摂るようにしましょう。

※のどの渇きが感じなくても、「1時間にコップ1杯」や「トイレに行ったら水分を摂る」、「起床後、入浴前後」等、**時間を決めて水分補給**をしましょう。

熱中症予防のポイント

- 熱中症による死亡者の数は真夏日（30℃）から増加
  35℃を超える日は特に注意しましょう
- 熱中症の死亡者の８割が高齢者
  のどの渇きが感じにくいため、のどの渇きを感じなくても水分を摂りましょう
- 高齢者の熱中症は半数以上が自宅で発生
  エアコンや扇風機での温度管理をしましょう

高齢者、子ども、障害のある方は、熱中症になりやすいので十分注意が必要です。周囲の方からも積極的な声掛けをお願いします。

熱中症×コロナ感染予防

マスク着用により、熱中症のリスクが高まります。マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなり、気づかないうちに脱水になるなど体温調整がしにくくなります。

マスク着用時は…

- 激しい運動は避けましょう
- こまめに水分補給をしましょう
- 屋外で人と十分な距離（２m以上）がある時はマスクを外しましょう

エアコン使用中もこまめな換気をしましょう。

- 一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません。定期的に窓とドアなど２か所を開け、換気を行いましょう。

参考：厚生労働省　熱中症予防のための情報・資料サイト

臨床検査科だより

Vol.59

病理組織標本の作製方法
～包埋と薄切～

前回は標本作製の固定と切り出しについて説明しました。
今回は**包埋**と**薄切**について説明します。

◆包埋

包埋の目的は組織が薄切できるように硬度をもたせることです。標本にする組織をそのままの状態で薄切しても軟らかすぎるため観察に適した切片を作ることはできません。包埋することにより組織に硬度を持たせ、組織の様々な成分を均一化させ、均等な厚さの薄切ができるようになります。

取り扱いや操作が簡便なことや薄切切片の厚さ調整が可能、組織片を永久的に保存できるなどの利点から現在広く使われている包埋剤はパラフィンです。パラフィンは水やアルコールに溶けないので組織片をアルコールで脱水し、キシレンで脱アルコールしてからパラフィンに浸透させます。脱水からパラフィン浸透までは自動固定包埋装置（写真1）によって行われます。パラフィンに浸透させた組織片をカセットに入れて包埋ブロック（写真2,3）を作り薄切します。

写真１　自動固定包埋装置

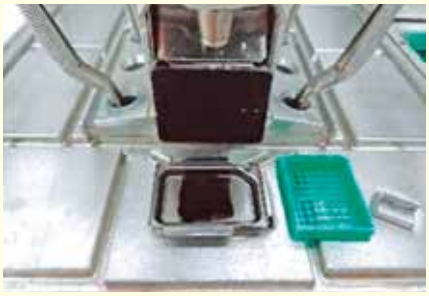


写真２　カセットに組織とパラフィンを入れてブロックを作製

写真３　パラフィンブロック

◆薄切

光学顕微鏡で組織や細胞の構造を観察するためには光が透過できる3～4㎛の厚さで組織片をスライスする必要があります。その工程を薄切といい、薄切する機器をミクロトーム（写真4）といいます。ミクロトームに包埋ブロックをセットして刃を滑走させることで薄切することができます（写真5）。ミクロトームで薄切した切片を筆などで取り、一度水槽に浮かべてからスライドガラスに乗せます（写真6）。切片を乗せたスライドガラスを伸展器に乗せて組織を伸展させてしわを取り除き、しっかりとガラスに貼り付けます。伸展後スライドガラスを約60℃のパラフィン溶解器や孵卵器に入れて乾燥させます。乾燥後は各種染色作業に移ります。

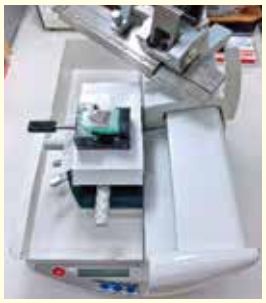


写真４　ミクロトーム

写真５　薄切の様子

写真６　水槽からスライドガラスへ乗せる

次回は染色について説明します。

医師紹介コーナー

●整形外科

かきあげ　ひびき
書上　韻

皆様はじめまして。今年度より高崎総合医療センター整形外科で勤務させていただいております書上韻（かきあげひびき）と申します。どうぞよろしくお願い致します。

簡単に自己紹介をさせていただきます。出身は前橋で、群馬大学を卒業後、群馬大学・群馬中央病院で初期研修を行い、整形外科医となりました。昨年度は群馬大学・利根中央病院で勤務させていただきました。令和３年４月より高崎医療センター整形外科に赴任いたしました。

小学校の頃からバスケットボールを始め、社会人となった今も細々と続けております。中学生のときに膝を怪我し、手術・入院を経験しました。その時の整形外科の先生に憧れて医師を目指しました。現在は長年の夢であった整形外科医として大変充実した日々を過ごしています。

初心と感謝の気持ちを忘れずに日々の診療に取り組み、自分の目標に向かって日々精進していきたいと思っております。皆様にはご迷惑をおかけすることが多々あるとは思いますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

●内分泌・代謝内科

すえ　まい
須江　麻衣

はじめまして、令和３年４月１日より高崎総合医療センター内分泌・代謝内科で勤務しております、須江麻衣と申します。群馬大学を卒業後、初期研修を終えた後に群馬大学医学部附属病院にて２年間勤務し、本年度より高崎総合医療センターでお世話になっております。

長野県出身なので群馬の夏の暑さは辛いものがありますが、以前よりは慣れてきたように思います。当院での診療の中心は糖尿病や甲状腺疾患です。糖尿病については、手術前および各種合併症、感染症の罹患などでコントロールの不良が問題となる方や糖尿病についてあまり知る機会のなかった方が多くいると感じております。また、ご高齢になると治療強化も難しくなってきます。糖尿病の診療は予防医療でもあると思いますので、地域の先生方にはぜひ教育入院を希望される患者様をご紹介いただき、地域連携ができたらと思っております。まだまだ若輩者ですが高崎地域の医療に貢献したいと思いますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を
実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。

対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者がご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

実施診療科　【各科の専門医が対応いたします】

内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、心臓血管内科、小児科、外科
乳腺･内分泌外科、心臓血管外科、脳神経外科、呼吸器外科、産婦人科
泌尿器科、眼科、放射線診断科、放射線治療科、歯科口腔外科

予約方法

完全予約制　代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、『**セカンドオピニオン係**』とお申し付け下さい

【受付時間】　月曜～金曜　8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜　8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させて頂きます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜　13時30分から15時30分の間で調整

費　用

30分以内　5,500円(消費税込み)
30分以上 11,000円(消費税込み)

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。
医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。
その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。
当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科　名	医師名	専　門	曜　日
内科	佐藤　正通	内科全般、血液内科	火
精神科	井田　逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼吸器内科	中川　純一	呼吸器全般	
消化器内科	長沼　篤	消化器病一般、肝臓病	随時
	増田　智之	食道、胃、大腸	
心臓血管内科	広井　知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田　昌樹	不整脈一般	水
	福田　延昭	心不全、弁膜症	木
小児科	五十嵐　恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	小川　哲史	消化器外科全般、特に悪性腫瘍の手術	木
	坂元　一郎	消化器外科全般	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵　幸生	乳がん全般・甲状腺外科	第1・3・5週 金(午前)
	髙他　大輔	乳がん全般・甲状腺外科	随時
心臓血管外科	小谷野　哲也	心臓血管の外科治療	火、木、金
呼吸器外科	伊部　崇史	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	木
	高坂　貴行	肺がん、縦郭腫瘍、呼吸器外科全般	火
脳神経外科	田中　志岳	脳腫瘍	月
	笹口　修男	水頭症、脳外科一般	木
	佐藤　晃之	血管障害	金
産婦人科	伊藤　郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	井上　雅晴	泌尿器科全般	火
眼科	土屋　明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸　幾	画像診断ＣＴ・ＭＲ中心	木
	佐藤　洋一	画像診断ＣＴ・ＭＲ中心	火
放射線治療科	永島　潤	悪性疾患の放射線治療	
歯科口腔外科	稲川　元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	薬師寺　孝	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤正通 飯塚尭	佐藤正通（予約のみ） 加藤昭彦（午前）	奥野彩花（午前） （真下大和）（予約のみ）	佐藤正通 飯塚尭 （合田史）（午後・予約専門外来）	佐藤正通 加藤昭彦（午前）
栄養食事指導外来		佐藤正通（午後）			
内分泌代謝内科	渋沢信行	須江麻衣（午前） （植原正也）（午前）	須江麻衣（午前） 伊藤大貴（午前）	渋沢信行（午後）	渋沢信行（午前） 伊藤大貴（午前）
神経内科	（池田雅美）	平柳公利	菊池雄太郎	丸山琴音（午前） （古田夏海）（午後・新患外来）	清水一輝
呼吸器内科	中川純一 若松郁生（午前）	細野達也 内田恵	増渕裕朗 田口浩平	中川純一 増渕裕朗	細野達也 内田恵
消化器内科	長沼篤（午前） 安岡秀敏（午前） 上原早苗（午前） 都丸翔太（午前） （石原弘）（午後）	星野崇（午前） 鈴木悠平（午前） 佐野希望（午前） 都丸翔太（午前）	柿﨑暁（午前） 安岡秀敏（午前） 増田智之（午前） 成清弘明（午前） （石原弘）（午後）	長沼篤（午前） 増田智之（午前） 鈴木悠平（午前） （工藤智洋）（午後・第3週以外）	星野崇（午前） 佐野希望（午前） 田村優樹（午前） （岡野祐大）（午後）
上部内視鏡検査	星野／増田／岡野	安岡／増田	上原／佐野	上原／佐野／都丸	長沼／鈴木／岡野
心臓血管内科（循環器）	太田昌樹（午前：通常／午後：不整脈外来） 村田智行（午前） 大駒直也（午前）	小林洋明 高橋伸弥（午前） （金澤紀雄）（再来）	広井知歳 太田昌樹（午後：不整脈外来） 羽鳥直樹（午前）	福田延昭（午前） 柴田悟（午前） （金澤紀雄）（再来）	小林紘生（午前：通常／午後：不整脈外来） 太田昌樹（第2, 4週午後：ペースメーカー外来） 久野貴弘（午前）
新患外来（午前）	高橋伸弥	久野貴弘	村田智行	羽鳥直樹	小林洋明
精神科	井田逸朗 山﨑雄高（午前）	井田逸朗 山﨑雄高（午前）	井田逸朗 山﨑雄高（午前）	井田逸朗 山﨑雄高（午前）	井田逸朗 山﨑雄高（午前）
小児科	五十嵐恒雄（午前） 内田亨 木村有希（午後）	五十嵐恒雄（午後） 倉田加奈子（午前） 諸田潤一郎（午後は第1, 2, 5週のみ） （神尾綾乃）（第4週午後）	五十嵐恒雄（午前） 倉田加奈子（午後） 佐藤幸一郎（午後） （滝沢琢己）（第2, 4週午後） <乳児健診>（午前）	倉田加奈子（午前） 西澤拓哉（午後） 田端洋太 （岩脇史郎）（午前）	五十嵐恒雄（午後） 佐藤幸一郎 峯村理紗（午前）
小児外科		（西明・高澤慎也）（第4週午後）	（西明・高澤慎也）（第1週午後）		
外科（消化器）	坂元一郎 田中成岳	小川哲史（午前） 成澤英司	田中寛 岡田幸士	小川哲史（午前） 平井圭太郎	宮前洋平 星野万里江
栄養サポート外来				小川哲史（小川 祐介（栄養士））	
禁煙外来				小川哲史（午後）	
ストーマ外来			第2, 4週午後・予約	第1, 3, 5週午後・予約	

① 外来診療受付時間

8:30～11:00迄（予約の場合は最終予約時間まで）

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない方は、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。
- 受診時にはお薬手帳、薬剤情報提供書または飲んでいるお薬をご持参ください。

② 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。

地域医療支援・連携センターから地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、地域医療支援・連携センターを通した事前予約にご協力下さい。

（　　）の医師は非常勤です。

	月	火	水	木	金
泌尿器科	井上雅晴	栗原聰太	(青木雅典) 午前	井上雅晴	栗原聰太
疼痛緩和内科	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行	田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生 午前 徳田尚子 午前 成澤瑛理子 午前	鯉淵幸生 髙他大輔 午前 徳田尚子 成澤瑛理子 午後	鯉淵幸生 髙他大輔 徳田尚子	(荻野美里) 第2、4週午後 (中澤祐子) 第1、3、5週午後 交代制 午前・予約	髙他大輔 午前 徳田尚子 第1、3、5週午前 成澤瑛理子 第2、4週午前
心臓血管外科	＜手術日＞	交代制 午後	＜手術日＞	小谷野哲也 午前 羽鳥恭平 午後	茂原淳 午前
呼吸器外科	＜手術日＞	伊部崇史 高坂貴行	＜手術日＞	伊部崇史 高坂貴行	＜手術日＞
整形外科	荒毅 信太晃祐 遠藤史隆	大澤敏久 齋藤健一 書上韻	荒毅 信太晃祐 一ノ瀬剛 書上韻	新井厚 遠藤史隆 ＜手術日＞	大澤敏久 齋藤健一 一ノ瀬剛
形成外科	＜手術日＞	中村英玄	中村英玄	中村英玄	牧口貴哉 第1週午前 青木大地 第2、4週午前 山津幸恵 第3、5週午前
脳神経外科	田中志岳	栗原秀行 午前	＜手術日＞	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科		(井上千鶴) 紹介・予約			(内山明彦) 紹介・予約
産婦人科	伊藤郁朗 永井あや 黒住未央	青木宏 黒住未央 井上拓哉	大枝涼平 午前 (小林梓) 午前	(金井眞理) 午前 交代制 午前	伊藤郁朗 青木宏 永井あや
眼科	土屋明 紹介・予約	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎	笠井健一郎 ＜手術日＞	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌 岡宮智史	岡宮智史	＜手術日＞	高橋克昌	高橋克昌 岡宮智史 午前
放射線治療科	永島潤 紹介・予約 堀込瑛介 紹介・予約	永島潤 紹介・予約 堀込瑛介 紹介・予約	永島潤 紹介・予約 堀込瑛介 紹介・予約	永島潤 紹介・予約 堀込瑛介 紹介・予約	永島潤 紹介・予約 堀込瑛介 紹介・予約
歯科口腔外科	柴野正康 紹介・予約	＜手術日＞	薬師寺孝 紹介・予約 前山恵里 紹介・予約 柴野正康 紹介・予約	薬師寺孝 紹介・予約 柴野正康 紹介・予約 前山恵里 紹介・予約	＜手術日＞
新患外来	薬師寺孝 紹介・予約				
歯科（歯科麻酔）摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 第1、3、5週のみ、紹介・予約 木村将典 紹介・予約 倉持真理子 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 倉持真理子 紹介・予約 (荒井亮・辻野啓一郎) 第2、4週のみ、紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 木村将典 紹介・予約 倉持真理子 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 木村将典 紹介・予約	稲川元明 紹介・予約 倉持真理子 紹介・予約

（令和３年８月１日現在）

③ 予約について

当院は「医療機関からの紹介患者事前予約制」をとらせていただいております。

医療機関様にはお手数をおかけしますが、予約の際には「事前予約申込書」に必要事項を記載し、地域医療支援・連携センターへFAXにてご依頼ください。折り返しお電話で予約日時の連絡をさせていただきます。

※分娩希望についてはこの限りではありません。
※心臓血管内科は平日8：30～11：00までに紹介状を持参のうえ来院していただきますと当日受診が可能です。
※消化器内科で早めの対応が必要な患者さんは平日11：00～15：00までに紹介状を持参のうえ来院していただければ対応させていただきます。（予定での紹介が可能な患者さんは地域医療支援・連携センターを通しての予約をお願いします。）

④ 連絡先

高崎総合医療センター内 **地域医療支援・連携センター**

医療機関専用ダイヤル：027-322-5835《平日 8:30～18:30／土曜日 8:30～17:15》
FAX：027-322-5925《FAXは24時間受け付けています。お返事は翌営業日になります》

COLUMN

院長閑話

vol.5

東京オリンピック 2020

東京オリンピック2020が閉会しました。開催が決まってから、新国立競技場のデザイン案の変更、大会エンブレムの盗作疑惑、JOC会長の賄賂疑惑、新型コロナ感染症による開催の延期、女性蔑視やいじめ問題での役員の辞任や更迭、コロナ禍、特に緊急事態宣言中の開催、無観客での開催、猛暑下での開催、など本当にたくさんの問題がありました。まさに「呪われたオリンピック」だったかもしれません。私も陸上競技のチケットを持っていましたが、残念ながらテレビ観戦になりました。それでも、オリンピックはやっぱり面白かったですね～。鍛え上げられたアスリート達が躍動する姿に感動し、筋書きのないドラマに心が躍りました。

今回のオリンピック競技の中で、最も「歴史的な快挙」は女子バスケットではないでしょうか。これまでの日本のオリンピックでの好成績は、個人種目、特に格闘技系のものが多く、団体競技での金メダルはバレーボールや野球、ソフトボールなど敵と味方が分かれて行う競技がありましたが、バスケットのように身長の高い選手が有利で、しかも敵味方が直接ぶつかり合う競技で、ましてや米国との決勝戦なんて、まさに夢の夢の物語でした。女子バスケット、あっぱれです！

今回、個人的に競技の面白さを初めて知ったのは「競歩」です。競歩って、ただ速く歩くだけの地味な競技で、競技者も観客も何が面白いのか…と思っていました。ところが、今回、初めて男子20㎞競歩を競技ルールや競技者の紹介、競技中の駆け引きなどをテレビの実況中継を聞きながらスタートからゴールまで観て、競歩の奥深い戦略性に感嘆しました。主なルールは、常にどちらかの足が地面に接していることと、前脚は接地の瞬間から地面と垂直になるまで膝を伸ばすこと、の2つです。これに違反すると、道路にいる審判からイエロー、レッドカードが直接選手に示されます。その違反の累積などによりペナルティが課せられ、最悪の場合は失格になります。これがレース後半の肉体的にも限界に近い状態での勝負どころで、危険を冒して勝負するか、比較的安全な戦い方をするか、の選択に大きく関わり、戦略を左右します。今回、日本の選手は金を期待されてましたが、残念ながら銀と銅メダルでした。それにしても、二人のレース後の態度も立派でしたね。

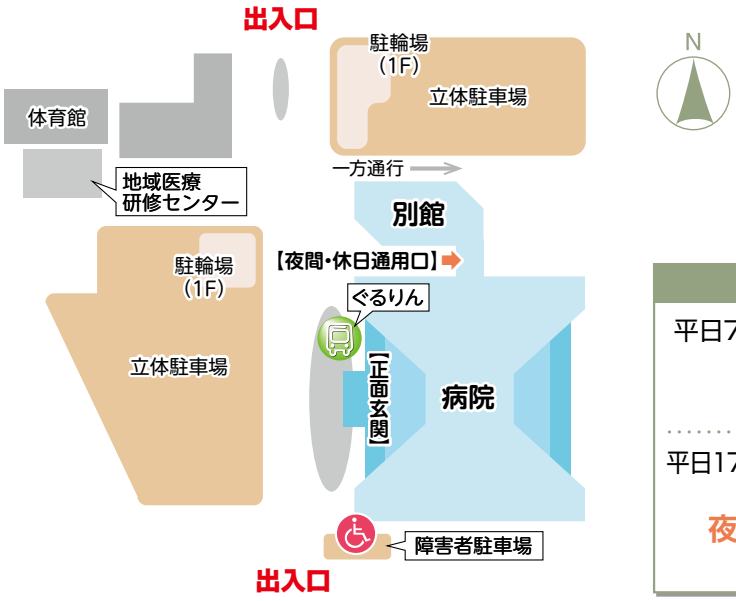
その他にも感動した競技や選手は枚挙にいとまがありません。しかし、終わった今考えても、真夏の東京でのオリンピックは無謀すぎます。ニュースで「危険な暑さなので外出を控えてください」って警戒アラートが出ている時、炎天下で競技している姿を見ると、空恐ろしくなりました。開催地や開催時期の決定は、あくまでアスリートファーストで、経済効果は二の次でしょう。

今回も、スポーツ選手の鍛え上げられた肉体、礼儀正しさや凛とした姿、また敗者の立派な態度には感銘を受けました。しかし、どうにも閉口したのが世界最高の選手達のタトゥーでした。特に、今回、水泳選手のタトゥーが目立って、素晴らしい肉体が傷ついているようで悲しくもなりました。スポーツ選手にはあくまでも爽やかであってほしく、見た目のすがすがしさを求めるのは、多様性を重んじる現代、美的センスのない時代錯誤の考え方なのでしょうか。

（8月11日）

病院長　小川 哲史

高崎総合医療センター案内図



出入りについて

平日7時30分～17時15分は
正面玄関を
ご利用ください。

平日17時15分～翌朝7時30分、
土日祝日は
夜間・休日通用口を
ご利用ください。

編集室より

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。
地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。
電話 027-322-5835（医療機関専用ダイヤル）

ホームページより本冊子のバックナンバーをご覧頂けます　https://takasaki.hosp.go.jp/kouhoubackno.html　検索

独立行政法人・国立病院機構
高崎総合医療センター